

むすびあい手帳

○「むすびあい手帳」は、ご本人やご家族、医療・介護の関係者等が、ご本人の情報を共有することで、認知症の予防や早期発見につなげる目的で作成しました。

○症状の変化に早く気づき、地域で安心して暮らしていけるよう、関係者の皆様に支援を考えていく手帳です。

○「むすびあい手帳」の配付については、地域包括支援センターやご担当のケアマネジャーにご相談ください。



- A5縦の用紙を綴れる2穴のリングバイウンダー形式（A4用紙も折って綴れます）
- お薬手帳が入る保管袋も綴じています

ご本人・ご家族

日頃の出来事や思い、お困りごとを、医療機関や介護関係者などへ伝えることができます。

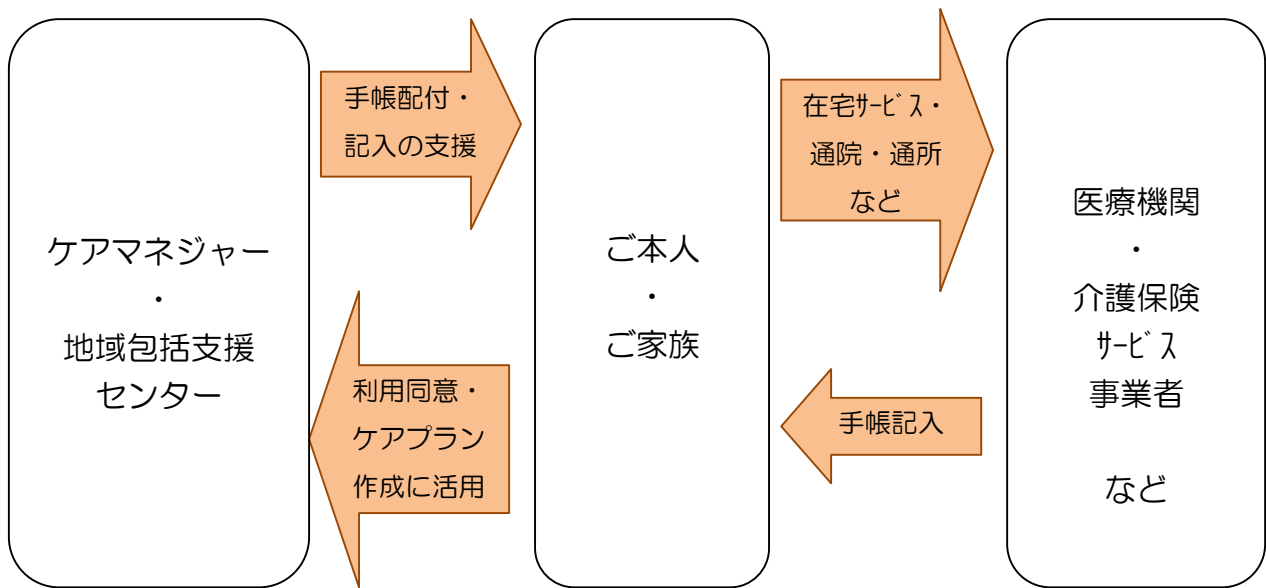
日常生活の状況や症状の変化に早く気づくことで、円滑に専門的な診断や適切な治療につながります。

かかりつけ医・
歯科・調剤薬局
など

日頃の生活や医療機関への受診結果、服薬状況が分かり、ご相談時やケアプランの作成などに生かすことができます。

介護サービス事業者
など

■ むすびあい手帳の配付から使用までの流れ



■ むすびあい手帳の活用例

○ご本人・ご家族にとって、『情報が一目で分かります』。

- ・かかりつけ医はどこか、複数の介護サービス（デイサービス、ホームヘルプサービスなど）を利用しているか、緊急時の連絡先が一覧で整理できます。
- ・介護保険サービス事業者に体温や血圧などを書き込んでもらえるため、日頃の体調管理の参考になります。

○状況や変化を早めに察知。医療や介護の支援者にとっても、『役立ちます』。

- ・ご本人の日常生活の状況を知ることで、必要な支援ができ、また、普段の暮らしの変化に気づきやすくなります。
- ・日常生活や通院の状況が書いてあれば、ケアマネジャーに見てもらい、よりの確なケアプランの作成につながります。
- ・病歴やかかりつけ医、日頃の体調について書いてあれば、急な入院や介護サービス利用の時、必要な情報を伝えることができます。



【発行】

新潟市認知症地域連携共有ツール作成会議
事務局：新潟市福祉部 地域包括ケア推進課